第 141 号 R 3. 7. 26



三重県公立小中学校教頭会 〒514-0003 津市桜橋 2 丁目 142 教育文化会館別館 3 階 TEL 059 (228) 2340 FAX 059 (228) 2271

E-mail:mieheadt@hyper.ocn.ne.jp



昨年度に引き続き5月7日の書面議決におきまして、会員の皆様から、私を含め8名を新役員として選任していただきました。役員一同、精一杯務めさせていただきますので、どうぞ会員の皆様のあたたかいご理解とご支援をいただきますようお願いいたします。

さてコロナ禍での学校生活が、2年目となり ました。現在は、ワクチンで集団免疫獲得をと 叫ばれているようですが、感染症が流行り出し た頃、終息に3年はかかると言われたことを思 い出します。ならばこの現実を嘆くのではなく、 この一年で何を学んだかを顧みたいと思います。 コロナ禍の授業はどうするか、行事や地域との 活動をどうするか等, 感染予防対策とともに, たくさんの新しい課題に取り組まざるを得なか ったのですが、その中で痛烈に考えさせられた ことは、「その目的は何ですか。」「あなたは何 を大切にしているのですか。」ということでは なかったでしょうか。そのたびに、自分自身が 問われていると感じたのは、私だけでしょうか。 授業や行事の目的や意義を再確認しながら、子 どもの成長に欠かせないものならば、何とか工 夫をしていくことは、私たち教師が果たすべき 責任であり、目的や意義をしっかり持って教育

活動に取り組む大切さを学びました。コロナ禍 で得た知見を、2年目の今年度の活動に前向き につなげていきたいものです。そして、同じこ とが教頭会の活動にも当てはまると受け止めて おります。昨年度の役員、会員の皆様が、コロ ナ禍の中で進められた活動の意義や目的を大切 にしながら取組を進めたいと思っておりますの で、会員の皆様のご支援とご協力を重ねてお願 いいたします。コロナ禍で、オンライン授業や オンライン会議が進みましたが、こうした変革 期だからこそ、対面授業の意義、対面会議の意 義を見つめ直し、オンラインならではのコミュ ニケーションの方法についても考えていくこと が大切だと思います。コロナ禍にあり、人との つながりが変化し、何とも言えない不安に苛ま れることもありますが、そんな時だからこそ、 人は決して一人ではなく、多くの人に支えられ 生きていることを忘れてはいけないと感じます。 予測できない日々が続きますが、 力強く桜の花 が咲く季節は再び訪れ、対面とオンラインの良 さを融合させたコミュニケーションをとる時代 になることを信じて、就任にあたっての挨拶と させていただきます。

## 分割3年度 県教頭会本部役員名

役 職 名 前		学 校 名	名 前	学 校 名
長長長記計查查会副副書会会会計計	藤森堀三丸寺服 田井内谷山田部 部 か 正卓	津市立上野小学校 多気町立津田小学校 紀北町立紀北中学校 亀山市立井田川小学校 津市立安東小学校 津市立成美小学校 南伊勢町立南島中学校	加 藤 晋 平 北 岡 美代子 里 田 雅 彦 沼 田 順 子	いなべ市立笠間小学校 伊勢市立豊浜西小学校 伊賀市立中瀬小学校 松阪市立朝見小学校

情報担当者 上 嶋 和 哉 津市立一身田中国児分校

事務局長 辻 幸子 E-meil: mieheadt@hyper.ocn.ne.jp ホームページ: http://mie-kyotokai.jp



担当業務において、それが継続すべきものか再構築すべきものなのかという視点を持ちながら、効率的に業務を進めたいと思います。よろしくお願いします。

副会長 森井 啓



本年度もコロナ禍の中で すが、できないことを数え るより、できることを一つ ひとつやっていきたいと思 います。皆様のご協力をお 願いします。

副会長 堀内 竜彦



会員の皆さんのご協力をいただき、また情勢をしっかりと把握しながら、県教頭会の充実・強化・改善に貢献できるよう、微力ではありますが努力したいと思います。

副会長 加藤 晋平



今年度,広報部を担当します。読みやすい広報誌になるようがんばります。記事などのご協力をお願いします。

書 記 三谷 敏央



広報誌『みえの教頭』を 担当します。微力ですが頑 張りますので、よろしくお 願いします。

書 記 北岡 美代子



教頭会の皆様のご支援ご協力をいただきながら、教育の充実のために尽力してまいります。よろしくお願いたします。

会 計 丸山 尚美



調査部を担当し,「夏季 教頭研修会」や「教頭に関 する調査」に取り組みます。 会員の皆様のご協力をよろ しくお願いします。

会 計 里田 雅彦



微力ではございますが、 教頭会のお役に少しでも役立つことができればと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

事務局長 辻 幸子

# 全和3年度 県教頭会 専門部員名

					◎部長	○副部長 ◇本部
総務	部	◎ 小林 信	〇山本 浩司	萩原俊一	◇藤田しおり	
		吉田武弘	北佳子	辻 晃子	◇ 森 井   啓	
研	   研 究	部	◎ 植 松 敦	〇小幡 宏昭	丹羽 浩也	◇堀内竜彦
19 九	口り	東松 孝	吉岡 良江	小林 弘明	◇加藤 晋平	
調査	咨	◎川村一敬	○ 水 谷 美佐子	足立知哉	◇ 丸 山 尚 美	
		野村知広			◇里田 雅彦	
広 報	华口	報 部	◎太原瑞樹	〇小林 真弓	西脇伸介	◇三谷 敏央
	平区		橋 本 幸 郎			◇ 北 岡 美代子

# 令和3年度 那市会長。県教頭会理事名

郡市名	会	長	理	事			
	名 前	学 校 名	名 前	学 校 名			
桑名市・桑名郡	内藤昌孝	長島北部小学校	水 谷 美佐子	立教小学校			
いなべ市・員弁郡	東 松 孝	大安中学校	東 松 孝	大安中学校			
四日市市(小)	山 中 誠	常磐小学校	小 林 真 弓	下野小学校			
四日市市(中)	高 井 洋	港中学校	丹 羽 浩 也	橋北中学校			
三 重 郡	楠 井 久美子	朝上小学校	萩 原 俊 一	朝日小学校			
鈴 鹿 市	山本敏之	国府小学校	西 脇 伸 介	愛 宕 小 学 校			
亀 山 市	草 川 裕美子	亀山南小学校	川村一敬	中部中学校			
津 市 北	松田敦	千里ヶ丘小学校	吉 岡 良 江	東観中学校			
津 市 中	大 杉 博 敏	一身田中学校	足立知哉	新町小学校			
津市南	岸田謙介	倭 小 学 校	山 本 浩 司	久居西中学校			
松 阪 市	三口英則	飯南中学校	橋 本 幸 郎	山室山小学校			
多気郡	中 道 貴 子	三瀬谷小学校	吉田武弘	宮川中学校			
伊勢市	阿保谷 季 之	厚生小学校	野 村 知 広	伊勢宮川中学校			
度 会 郡	西 岡 さゆり	大宮小学校	太 原 瑞 樹	南勢中学校			
鳥 羽 市	谷 口 三津夫	安楽島小学校	北 佳子	鳥羽小学校			
志摩市	八橋浩子	東海小学校	小 林 弘 明	志摩小学校			
伊賀市	川上幸穂	阿山小学校	辻 晃子	青山中学校			
名 張 市	山本芳広	南 中 学 校	小 幡 宏 昭	蔵持小学校			
紀 北	奥 村 隆 志	矢 浜 小 学 校	植 松 敦	宮之上小学校			
紀南	松田有紀	木本小学校	小 林 信	尾呂志学園中学校			

# 金和3年度新低数頭名

#### 4月1日現在 119名

地域	名	前	学	校名	:	—— 名	 前	学	校	名		<u></u> 名	前	, , _	学	校	名
北	高道垣山伊田 木藤田元藤中	子子一伊香政 美 東 天子一伊香政	七多正阿下	義和東和喜和 中小小	山山石松伊	田津川田藤	雄由峰真しおり はまれる はっぱん はっぱん はっぱん はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はい はい は	城久多綾十	東米度成社	小小小中小	木津八藤西	戸田島谷塚	章裕有明正	雄介子弘博		成 山田 曽 曽 慶 勢	
	H萱上柴近 H苗田田藤	5	中部小保保	四西田 中東小小小小	松山鈴	本口木	克 和 定 司	塩県常	浜 磐 西	小小小	大伊中	原藤本	真英旬	美利子	海八大	蔵 郷 谷 台	小小小
	長岡西佐	竜 真 寿 奈緒 発 養 美	塩南菰菰	浜中中小中中	山諸中黒	腰岡村川	泰 公真	山西竹朝	手陵永日	中中小中	渡伊伊	辺藤藤	由知紀	紀毅幸	保	洲 原 々 越 北	中工小
勢	平植山田公子村本中	琢 恭 勇 保 喜	玉桜天	野垣島栄恵	長長松辻喜	谷谷田井宮	基 美田 真博子	稲合郡鈴川	生川山峰屿	小小小中山	植神前	村戸川中	美勝佳	浩彦	旭白	が 丘 子	中
	台 田	京子	1	1西小日川小	高	宮	綾 子	Л		小	武	内	早奈	关	野	登	小 
	谷族	勝 彦 規	芸	濃 中	平山	松下	有 吾 仁		津 との丘園		吉	住	秀	美 ·	黒	田	小
津	平加竹佐	知信敏	櫛 東 橋	Z 誠 小     形 内 中     郊 中	増近谷	地澤村	万紀子 慎 弥 千 秋		和 が 丘 橋 内		竹平大	花松村	哲教政	也子茂	神南橋	戸 が 丘 南	小小中
	伊菊庭山	<b>影暢香俊</b>	立一志	成小	川長奥	口島山	仁 美子司	栗八香	葉 ツ 山 海	小小中	片菊	岡地	俊	弓彦	一美	志 西 杉	小小
松	御岡玉大	栄 美 年 年 一	花鎌	五	川高金	口橋谷	みほろ 健 士 委久子	阿豊大	坂地江	小小中	森浅前	井 沼 川	彰孝麗	子一華	<b>締米</b> 三	水 ノ 庄 雲	小小中
阪	寺 祖	寿美由憲	相	可小淀小	齋美	藤藤	隆 宏 恵美子	佐川	奈添	小小	尾	上	佳代	<b></b>	勢	和	小
南勢・志	東奥砂羽工井山根芸	一 隆 央 華	豊海州南島	島東田西	沼前岩辻	田田森	順 真 一 織	明小下大	倫 俣 外城 宮	小 小 小 中	中中西	西井村	康一千	之裕恵	四桜錦	郷浜	小中小
摩	千   草     小   林	義		道 小摩 小	髙	岸	三 枝	東	海	中							
伊賀	稲青山口	文 一 幸 輝 久美子	大山	予東小 1田小 旗 小	吉澤的	村場	永 健 秀	府城桔棚	中 東 更が丘り	小中東小	澤村垣	村松下	裕篤	子盛智	島	生 野ケ が 丘	中
紀北	東	伴哉	Ξ	浦小													
紀南	濱 野	修二伸也		馬小川小	山岩	本本	時 生 拓 志	飛鵜	鳥殿	小小	寺	本	達	也	阿	田和	小



## 支えられて 少しずつ

桑名市立久米小学校

山 津 由佳里

市教委で7年間の勤務を経て、久しぶりに学 校へ帰ってきました。しかも以前、教諭として 赴任していた本校に、です。相変わらず自然いっ ぱいの環境や古びた校舎は大変懐かしく、改め て頑張ろう!という気持ちになりました。教頭 は、職員室の担任として先生方のサポートをし ていかなければならない。はずなのに、二か月 が経った今の私は、ただただ慣れない業務に追 われ、バタバタしている人です。しかし、追わ れる日々の中で、学校を広い視野で捉える感覚 は、新しく得られたものです。校長先生や保護 者,地域の方々の支えを強く感じ、本当にあり がたく思います。私もその支えの一つとなれる よう、子どもたちや日々奮闘されている先生方 にできることは何か。まだまだ模索中ですが、 一つだけ心掛けていることは、先生方に「教頭 先生. あの… | と声をかけられたときは必ず手 を止め、笑顔で顔を向けることです。たくさん 対話もしたいと思います。こんな風に過ごせる 環境に感謝しつつ、今日もトイレの水漏れを直 すべく3階への階段を上っています。



すべては子どもたちの 笑顔のために

いなべ市立北勢中学校

西塚正博

『すべては子どもたちの笑顔のために』そん

119名の方が本年度新しく教頭として着任されました。フレッシュな声をお届けします。

な思いで、今まで頑張ってきました。そんな思いを胸に、子どもたちとともに頑張ってこられたのは、自分の知らないところで、管理職の先生が、支えてくださっていたおかげだったことに気づいた、あっという間の2か月間でした。

子どもたちとの距離感も変わり、戸惑うことも多かった2か月間でしたが、すべての先生が『笑顔』で働き、子どもたちと『笑顔』でむきあうことができてこそ、すべての子どもを『笑顔』にすることができる、そんな思いで、今は頑張っています。

今度は, 自分が支えていく番。でも, 思いは 同じ。

『すべては子どもたちの笑顔のために』

子ども、先生、保護者、地域、…。学校に関係するすべての人と関わることができることを活かし、これからも頑張っていきたいと思います。



### 早く頼られる 教頭に

四日市市立八郷小学校

伊藤英利

新しい職、未知の仕事ということへの漠然とした不安を感じつつ赴任し、早くも2か月が経ちました。特にこの1,2年は、前任校の教頭先生の姿に着目しながら、管理職の役割などを学ばせていただこうと努めてきましたが、教諭として見えていた教頭の動きはほんの氷山の一角で、実際にはその下準備から調整、フォロー等々、教頭がいかに"縁の下の力持ち"の存在でいなければならないかを実感しています。

教諭であった自分と管理職である自分との切り替えがまだまだできていませんし、各場面で教頭として今何を優先すべきなのか、その判断もうまくつかないことが多くあります。加えて、教職員として社会人としての感性の不足や視野の狭さを恥じる場面もあり、自分の弱みに向き合う毎日だというのが実情です。

校長先生から懇切丁寧に指導していただけることが、日々の糧となり支えになっています。 温かい職場の皆さんの力も借りながら、少しでも早く頼ってもらえる教頭になれるよう、精進していきたいと思います。



## 感謝の気持ちを 忘れず着実に

四日市市立塩浜中学校

長尾竜二

教頭業務は大変と聞いていたが想像以上。4 月は怒涛の日々であった。今もやることはいっぱいだが、少しずつペースがつかめてきた(気がする)。要領の悪い自分がなんとかやれているのも、校長先生はじめ、諸先生方にあたたかく支えられているおかげで、日々感謝の気持ちでいっぱいである。とにかく心がけているのが笑顔。教頭は先生方からの相談に応じたり、電話や来客対応をしたりと、なかなか自分の仕事が進まないことが多い。だからと言って決してイライラしないようにしている。次に、職員室にばかりいないで、可能な限り子どもたちと時間を共有するようにしている。休み時間教室に行くと、たくさんの子が笑顔で話しかけてくれて、とても心が和みパワーをもらう。

まだまだ教頭として至らない点が多い自分だが、焦らず一歩一歩進んでいきたい。今後も教頭として着任した時の新鮮な気持ちを忘れず、 年度末に「少しは成長できたぞ」と感じることができたらいいな。



#### 新しい 1 歩 ~私にできることを 見つけながら~

菰野町立菰野小学校

#### 西 尾 奈緒子

ご縁があって、6年前まで教諭として在籍していた学校に着任しました。知っている先生方もいらっしゃるので、教頭としてラッキーなスタートだったと思います。私が、このご縁を活かすとしたら、やはり開かれた学校・地域とともにある学校だと思います。少しでも相談しやすい、また、地域の方々が何か協力しようと思える学校の窓口として頑張り、私自身も進んで関わっていきたいと考えています。

1,028人の子どもたちと保護者や地域のみなさん、たくさんの出会いがありますが、これまでとは違ってなかなかじっくり向き合うことは少ないので、ちょっとした出会いのチャンスにしっかりと相手の気持ちに立って、誠実に応対していきたいと思っています。それが、次へのつながりになっていくことでしょう。まだまだ私にできることは少ないのですが、1年後、「先生方が安心して子どもたちと向き合える」そんな職場環境になるよう、一つひとつ笑顔で務めていきたいと思います。



#### 仕事のやりがい

鈴鹿市立桜島小学校

山 本 勇 樹

私が教頭として赴任した桜島小学校は,鈴鹿市の真ん中くらいに位置し,全校児童約750人と大規模な学校です。学級数は31学級あるため,ありがたいことに教頭複数となっています。そのため,私としてはいろいろな仕事を教えていただけるので,何とかやってこられたという感じです。もし,一人だったならばと考えると,

ゾっとする程の仕事量で、改めて教頭の仕事の 大変さを思い知りました。

また、本校の職員は20代が12人、30代が11人と大変若く、活気がある反面、どうしても遅くまで仕事をしてしまう人数も多く、一生懸命が故に、健康面などで心配になります。今年の目標としては、なんとか職員には早く帰ってもらえるような取り組みができればと考えています。さらに、職場の明るい雰囲気づくりが、子どもたちに良い影響を与えると信じ、そのことを私の仕事のやりがいとして、頑張っていこうと思っています。



「V」字飛行を めざして…。 <sub>亀山市立井田川小学校</sub>

村 田 文 昭

教頭として、赴任して数か月。ふと、運動場を見つめた時に、昨年度のことを思い出す機会がありました。それは、昨年度に、前任校で生徒指導主事として通信にした「3羽の鳩が空へ飛び立つ様子」のことです。きれいな「V」の字が印象に残り、この渡り鳥の「V」字飛行について、通信で2つの内容を紹介しました。

一つは、おんぶされて飛んでいる鳥は1羽もなく、自分の力で飛んでいるということ。もう一つは、「V」字飛行は1羽ではできず、最低でも3羽必要であり、元気な鳥が先頭を入れ替わりながら飛行し、疲れた鳥のペースに合わせながら飛んでいくこと。

これらを人の世界でいうならば、次のようなことが言えるかもしれません。

目の前に立ちはだかる壁に対して、人に助けてもらったり支えてもらったりすることがあっても、最後は自分で、自分の力で、解決していくことが必要かもしれないということ。また、自分の得意なことで仲間を引っ張っていく人が

いたり、困っている人がいたら思いやりの手を 差し伸べたりしてお互い助け合い、一人では乗 り越えられない壁を、力を合わせて乗り越えて いくことが大切であるということ。

そしてまさに今、これらの重要性を私自身があらためて実感する日々です。職場の「V」字飛行を作り出していけるよう、何ができるか考え、教頭として、精一杯取り組んでいきたいと思います。



#### 新たな視点で

 津市立みさとの丘学園

 山 下 尊 仁

私が赴任した津市立みさとの丘学園は津市西部の山あいに位置し、1年生から9年生まで263名の児童生徒が在籍する県下唯一の義務教育学校です。中学校現場しか知らなかった私にとって、初めての小学生、自校給食、スクールバス運行等とても新鮮です。一方、校舎内に侵入した猿を校舎外に出すという山間部特有の任務が教頭に託されています。平野部の学校しか勤務経験がなかったため、戸惑うことも多々あります。

教頭になって約2か月が経過しました。校長の助言や前期教頭,教職員の支援を得て,少しずつではあるものの教頭の業務にも慣れてきました。子どもたちとの距離が離れたことは寂しいですが,今までと違った視点で学校を見ることができ,視野が広がったと実感しています。コロナ禍で教育活動も制限を受けている中ですが,教頭としての任務を果たしていけるよう精進していきたいです。



#### 一步一步

津市立神戸小学校

竹 花 哲 也

新任教頭として赴任し、2か月が経ちました。 2か月前がはるか前のようにも、ついこの間の ようにも感じられ、ただただ日々の業務に追わ れ、振り返ってみれば2か月過ぎていたという のが実感です。

まだまだ自分のことで精一杯な私ですが,私なりに心がけていることがあります。「自分から挨拶をする」「笑顔で接する」「積極的に対話する」の3つです。教頭として,もっとやるべき大切なこともあるかと思いますが,今は,さまざまな思いをもっている職員にとって,少しでも話しやすい存在でいたいと考えています。そして,相手の話をしっかりと聴いて,一人の職員のことをもっと知っていきたいと思っています。また学校の窓口として,さまざまな方と接する機会の多い教頭の姿が,学校の印象を決めることもあると思います。相手が少しでも気持ちよく思っていただけるよう心がけています。

日々失敗と反省の連続ですが、今、改めてたくさんの方々とのつながりがあること、そしてたくさんの方々から支えていただいていることを実感しています。先日も先輩から、「伝えたいことが10あれば、それを3つに絞って伝えないと、相手はしんどいし、伝わっていかないよ。相手に気付かせるように伝えることが大切やよ。」と教えていただきました。そのような方々への感謝の気持ちを忘れず、少しでも周りから信頼される存在となるよう、教頭としての歩みを一歩一歩進めていきます。



### たくさんの人に 支えられて

津市立一志西小学校

片 岡 弓

教頭として赴任して、2か月がたちました。 4月当初に市教委から送られてくる書類と提出 物の量に四苦八苦しながら、校長先生、事務の 先生、前任の教頭先生に支えていただきながら、 何とか提出することができました。大丈夫?頑 張っている?と体調や進捗を心配してくれる元 職場の上司や同僚、そして友人。いろいろな人 に支えられて今の自分があると実感した2か月 でした。

一志西小学校の先生方は、とても明るく、お 互いに支え合いながら、何かあれば、すぐ動い て対応され、職員室の雰囲気もとてもすばらし いと感じます。先生方の力のおかげで、学校も 落ち着いていて子どもたちも前向きに学んでい ます。そんな学校の仲間に入れていただき、幸 せだなぁ…と思う反面、私は先生方の支えになっ ているだろうか?と自分の力のなさを痛感して います。教頭は職員室の担任と言われます。今 の学校の良さを継続し、さらに発展させていけ るよう、先生方の動向に心を配り、支えになれ るよう、日々努力したいと思います。



#### 感謝

松阪市立三雲中学校

前川麗華

「お身体大事に」「大丈夫ですか?」多くの方からお気遣いや優しさにあふれる言葉をいただく。ありがたいことと思いながら私はこう答える。「私は大丈夫です。でもきっと私の周りのみなさんは大丈夫じゃないと思います。」

どこに鍵がある?配電盤ってどこ?ガスヒー

ポン4台の点検?そもそも何の物体?謎解きの途中に別の用件が舞い込む。さっき頼まれたことをすっかり忘れ去っていることさえ気付かない。そういえば今日メ切の報告が。そんな私の姿に、校長先生をはじめ多くの先生方は相当お困りに違いない。そう、大変なのは私でなく周りの先生方。それでもみなさん笑顔で接してくださるのは、相当ありがたいことだ。

学校についてわからないことがこんなにあることを知ると同時に「学校や子どもたち、教員のために見えないところで多くの仕事をしてくれてた人がいたんだ」と思う日々である。

今, そしてこれまで出会った多くの方々への 感謝の気持ちが、今の私の原動力である。



#### 新たな始まり

大台町立川添小学校

美藤恵美子

校区に茶畑が広がっています。茶摘みを迎え た新芽の柔らかい緑が日の光に輝き、清々しい 気持ちになりました。そんな四月若葉を纏って いた山の木々も今はもう緑の深さが増し力強く そびえています。雨の日は向こうの山に霧がか かり幻想的な光景が広がります。自然豊かな地 に本校はあります。

入学当初の下校を付き添った三人の一年生も、今は一人ひとりが個性を発揮して学校生活を送っています。さて、自分はどうだろうか。提出物や日々の業務に追われた四月から、職員と授業や子どもについて語る時間もできてきたでしょうか。職員の数が少ないので、一人ひとりの職員の担うこともそうですが、教頭が担うことも多くてびっくりしましたが、みんなで支え合う意識が高くいい雰囲気です。みなさんの支えに感謝し、日々成長できる一年にしたいと思います。



#### つながりを大切に

伊勢市立桜浜中学校

中井一裕

4年ぶりに学校現場に戻り、期待に胸を躍らせて4月1日を迎えました。そして、慣れない教頭の業務に戸惑いながらも、校長先生や職員の皆さんに助けられ、慌ただしく2か月が過ぎました。

相変わらず業務に追われている毎日ですが、 昼休みや部活動の時間に、子どもたちの元気な 声が聞こえてくると、一時の安らぎを感じるこ とがあります。また、先生方から子どもたちの 様子などを聞いたり、子どもたちと楽しそうに 接している姿を見たりすることが、楽しみの一 つにもなっています。

教頭になり、子どもたちとの関わりは少なく なりましたが、保護者や地域、関係機関等との 関わりが多くなり、本校の教育活動が保護者や 地域の様々な方々に支えられていることを日々 実感しています。

今後も、子どもたちが楽しく安心して生活できる学校をつくるために、家庭・地域とのつながりを大切にした教育活動の充実を図っていきたいと思います。



#### 新任教頭として

大紀町立大宮中学校

辻 早織

出勤したばかりの校舎は静けさを保っていて、 ひんやりとしている。校舎を回り、カーテンと 窓を開けると、教室や廊下に光が差し込み、空 気が動き出す。自然いっぱいの学校に異動する ことになって、この瞬間を感じることが毎朝の 楽しみの一つになっている。 長い冬が終わり、木の芽や虫たちが動き出す時期を「木の芽どき」というそうだ。四月、教頭としての生活が始まり、大きな変化を迎えることになった。新しい生活様式の中での学校運営、PTA活動や地域との関わり…、今は仕事に追われ、慌ただしく過ぎていく毎日。一方で、新たな出会いがあり、校長先生をはじめ、周りの方々に温かく支えていただきながら過ごしている。自分にできることは何か?もっと視野を広げ、経験を積み、教頭として、学校や地域、子どもたちや先生方の役に立てるようになりたい。変化に満ちた始まりの年、出会いと発見から多くを学び、成長していきたい。



大丈夫! 心配すんなよ!

鳥羽市立弘道小学校

千 草 義 輝

「大丈夫!心配すんなよ!」は、私が昨年度まで発行していた学級通信の題名です。子どもたちや保護者に「一人で悩みを抱えず、一緒に考え、乗り越えていきましょう!」というメッセージであり、とても心配性な自分へのメッセージでもありました。

教頭として迎えた4月,5月。新しい職場での自分には、やはり心配事の連続の日々がありました。そんな私が何とかこの2か月を乗り越えることができたのは、校長先生をはじめとする職場の教職員の方々の支えがあったからです。そのおかげで、少しずつですが、自分のことだけでなく、周りを見ることができるようになってきました。子どもたちの笑顔や成長のためには、教職員の協力協働が必要です。そのために、教職として教職員が働きやすい環境を整え、相談しやすい雰囲気をつくっていきたいです。



#### 2つの楽しみ

志摩市立東海中学校

髙 岸 三 枝

教頭になって今,2つの新たな楽しみを味わっている。

ひとつは、先生方の学級通信や部活動通信。 我が校では、「教頭先生、さっと見といてくれますか~?」と第一稿を持って来てくれる。通信の内容で一番心惹かれるのは、子どもの「せいかつ」。「今日はお母ちゃんがごはんを作ってくれた。」一文からでもいくつもの想像が頭を巡る。子どものこともっと知りたい、先生のこともっと応援したい。

もうひとつは、親になった教え子との再会。25年くらい前の教え子がちょうど親になる巡り。「三枝先生、英語教えてもらっとたけど覚えとる?」「バレー部におったんやけど〜先生やよね?」不思議と名前が思い出せる。「何も変わらんねぇ」と面影と重ねて記憶の限りを出し合って、隔たりを詰めていく。この歳になるまでお互いいろいろなことがあったのだろう、そして、今、こうして会う運命だったのだと笑って話せる、それは幸せなことだと心の中で噛みしめている。



「居場所」となる 学校に

伊賀市立上野東小学校

稲 森 文 一

新たに教頭として着任したばかりの4月の休日,新たな校区をふらっと散策しました。

小さな商店や町工場。大きな工場のある通りを歩くいろんな国籍の方々。家や集合住宅が密集して建ち並ぶ町並み。開け放しの家の中から聞こえるしゃべり声や笑い声、時として怒鳴り声。換気扇からは魚を焼くにおい。近所のスー

パーでは、いそいそとお弁当やお総菜を選ぶ親 子の姿…。

休日の半日にも満たない散策で、いろんな環境や背景の中で、子どもたちが精一杯生きている証を感じることができました。その日から、教頭として、その子どもたちの「居場所」となる学校にしていかなければならないと感じました。それと同時に、ともに働く先生方も、家事と仕事に追われていたり、子育てに奔走していたり、介護でつかれていたり、いろんな今を精一杯生きているということを教頭として肝に銘じ、働きやすい職場にしていかなければならないと感じています。



#### 力を合わせて

名張市立梅が丘小学校 **垣 下 智** 

7年ぶりに学校現場に戻ってきました。久しぶりに学校現場に戻り、若手教員の割合がとても増えたことを実感しています。そのような中、ベテラン教員や中堅教員が若手教員に優しく丁寧にアドバイスし、力を合わせて様々な教育活動を進めている姿を見て、教頭として嬉しく思っていることころです。私も本校の教育推進に向け、全力を尽くしていきます。



やっぱり, 学校はいいなあ! <sub>紀北町立三浦小学校</sub>

3年間の児童相談所勤務を終え、久しぶりに 学校現場に戻ってきました。「やっぱり、学校 はいいなあ。」と思い、4月1日を迎えました。 しかし、現実には、教頭の業務に追われ、調査 や会議等の文書作成に日々費やされ、時間だけ が過ぎていきました。校長先生や周りの先生方 が、フォローしてくれたおかげで何とか乗り切れた感じでした。

そんな中、受け持つ授業が始まりました。授業をしていると「やっぱり、学校はいいよなあ。」と実感することができました。どの顔も、初めて出会う私に緊張感を覚えながらも、こちらがホッとするような笑顔で、すぐに親しげに話し、授業に取り組んでいます。その顔は、家庭でも、学校でも安全で安心な生活ができているからこそできる顔なんだと感じられました。この雰囲気をこれからも続けていけるように、私自身も、学校での職務に専念していきたいと思います。



## 教頭になって 思うこと

熊野市立飛鳥小学校

山本時生

見知らぬ土地に新採で赴任し約30年が経ちました。当時は津市から熊野市まで、車で3時間半ほどかかったと思います。「ずいぶん辺境にきてしまった。数年経ったら北の方に戻ろう。」と考えていたのを思い出します。現在は高速道路が整備され、津市まで2時間ほどで行けるようになりました。熊野市は豊かな海、きれいな川、暖かい気候に恵まれ、子どもたちは素朴で素直です。今では熊野市に赴任させてもらって良かったと思っています。

私は昨年まで管理職試験を受けるつもりなど 全くありませんでした。管理職に魅力を感じな かったし、子どもと直接向き合うことが自分の 仕事だと考えていたからです。その考えが変わっ たのは、ある校長の存在でした。教育にチーム で取り組む大切さや管理職のかっこよさを教え てくれました。その方がよくおっしゃっていた 「子どもたちのために〜」という当たり前の働 き方を教頭として実践していけたらいいと今は 考えています。

## 那市だより

# 「WWね! Wっぽいの学校」を目指して…

#### 四日市市立中央小学校 川 梨 裕 子

中央小学校は、旧四日市港と共に発展してきた 港地区にある旧納屋小学校と、旧中部東小学校と が平成7年度統合し、本年度で開校27年目となる 学校です。校舎は、ワークスペース、ワークテラ スをもつ教室、多目的ホール、ランチルーム、鯨 をイメージした屋上プールなどの施設があり、「学 ぶ場」としての学校環境が充実しています。

校区は四日市市役所のすぐ北東部に位置し、J R四日市駅、旧四日市港、旧紡績工場、商店街、 寺社等、古くからの町並みと、高層マンションが 並立する、まさに市の文化・産業とともに発展し た地域でもあります。四日市港開発の父である稲 葉三右工門の像をはじめ、大四日市まつりの山車 となる文化財も、そのほとんどが校区に保存され ています。

中央小学校は全校児童124名という市内最小規模の学校ですが、小規模校のメリットを最大限いかし「いいね!いっぱいの学校」を目指して特色ある教育活動を行っています。

一つ目は、『スマイル活動』です。異学年で構成する縦割り班をスマイル班とよび、年間を通して活動しています。リーダーである6年生が月1

回程度休み時間の遊びを企画,運営する「スマイル遊び」は,低学年の児童がとても楽しみにしています。昨年度は運動会においてもスマイル班ごとにテントを設置し、上級生が中心となって誘導や応援を行いました。また、同じフロアーでの清掃活動や授業の交流など児童自らが自主的に活動する姿が見られました。高学年の誰もがリーダーシップをとり、低学年のよい見本となる企画を考え、それぞれがかかわりを広げて相手を思いやる気持ちが育っていく活動です。

二つ目は、『みてみて集会』です。がんばってできるようになったことや特技を全校集会で発表します。この集会は10年ほど続いています。この集会では特技を披露する子、がんばりを見る子、集会を運営する子など様々な場面で活躍する姿が見られます。みんなから認められ、自信を得る経験をすることで誰もが主人公になれる活動です。

中央小学校の合言葉は「いいね!」です。「いいね!」は心が前向きになる言葉です。

「みんなが認められ、活躍できる学校、保護者 や地域の方々とともに歩む学校」「いいね!いっ ぱいの学校」を目指していきます。



